

令和7年度 地域リーダー合同研修会
 ～大牟田市の福祉の未来を考える 私たちが目指す地域の姿～

【日 時】令和8年1月16日(金) 14時30分～17時15分
 【会 場】おおむたハイツ テラス有明
 【第1部】基調講演：大牟田市の福祉に未来を考える
 「地域力アンケート調査や
 校区ヒアリングから見えてきた現状と課題」
 【講 師】筑紫女学園大学 名誉教授 山崎 安則 氏
 准教授 前田 佳宏 氏
 【第2部】グループワーク(GW)：私たちが目指す地域の姿
 【参加者】91名



【第1部】基調講演の様子

【第1部】基調講演 准教授 前田 佳宏 氏
 地域活動実践者を対象とした「地域力アンケート調査」の結果を分析し、「地域に「単なる集まる場所」を作ることだけに終わってはダメ。地域課題に向き合うため地域住民が話し合う機会を設けることが大事」と話されました。

【第1部】基調講演 名誉教授 山崎 安則 氏
 ご自身の地元(周南市岐山地区)での経験をもとに「若い世代が地域活動に参加してもらうには福祉教育や多世代が交流できる行事を企画すること。大事なことは安く、近くで、気楽に楽しめるものが良い」と話されました。



GW1班(天の原・吉野)



GW2班(駛馬・手鎌)



GW3班(天領・中友)



GW4班(大正・明治)



GW5班(大牟田中央・倉永)



GW6班(みなと・平原)



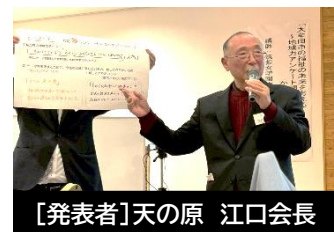
GW7班(銀水・上内)



GW8班(白川・三池)



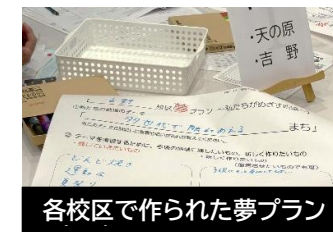
GW9班(羽山台・高取)



【発表者】天の原 江口会長



【発表者】駛馬 國崎会長



各校区で作られた夢プラン

【第2部】グループワーク(GW)：私たちが目指す地域の姿 ～〇〇校区夢プランを作ろう～
 グループワークでは、各校区で、これから自分の地域をどうしようものにしていききたいかを話し合い、校区毎に「〇〇校区夢プラン」の作成を行った。「以前は行っていたが、やめてしまったもの」「現在行っているが、今後に残していきたいもの」「新しく始めたいもの」「復活させたいもの」などを自校区の未来について考える良い機会となった。
 最後に、講師の山崎先生から、これからの地域福祉推進の視点についての総括があった。参加者からのアンケートにも、「現況の発見と共有」「いろいろなアイデアを出し合うことが出来た」「将来の地域ビジョンがまとめられた」などの感想が寄せられた。

*****ご寄贈・ご寄付ありがとうございました*****



セブンイレブン・ジャパン様、
 日月パートナーズ税理士法人様
 より、たくさんの食料品や日用品
 をご寄贈いただきました。本会が
 実施する生活困窮者支援事業、
 子ども・地域食堂等に活用
 させていただきます。
 いつもありがとうございます。



点訳奉仕むつき会&視力協会との新年交流会が開催されました！

1月15日(日)、総合福祉センターにて、「点訳奉仕むつき会&視力協会との新年交流会」が開催されました。当日は、視力障がい者、ガイドヘルパー、むつき会会員、本会職員も含め、総勢約50名の方々の参加がありました。全員の自己紹介の後はお弁当、お弁当、嬉しいな～のハーモニカ伴奏に合わせて合唱し、皆さん一緒に「お弁当タイム」に入りました。
 お弁当に舌づつみを打った後は、むつき会の企画による催し「視力障がい者による楽器演奏(フルス・ハーモニカ・ギター)」がありました。その後は、豪華賞品争奪の「イントロ当てクイズ」、「なぞなぞゲーム」、「ビンゴゲーム」で大いに盛り上がりました。
 最後は、ハーモニカ伴奏により、全員で「ふるさと」を合唱し、閉会となりました。約2時間半の短い時間でしたが、楽しいひと時を過ごされました。



新年交流会の様子



ギター&フルス演奏の様子

不登校・ひきこもり家族支援セミナー

『それでよかよか～共感から始まる安心して生きられる社会へ～』

在籍生の8割が不登校の経験者をもつ立花高校の「校長ちゃん」による講演会を開催します!!



【と き】令和8年3月14日(土) 10:00～12:00
 【と ころ】障害者支援施設 大牟田恵愛園(大牟田市新勝立町3丁目5番地15)
 【講 師】立花高等学校 校長 齋藤 真人 さん
 【参加費】無料 ※事前予約制
 【定 員】先着70名

お申込みはこちら



【講師プロフィール】

平成16年に立花高等学校に教頭として赴任。平成19年より校長に就任。
 立花高等学校は不登校生徒の自立支援の教育方針のもと、心の癒しに重点を置いた教育実践で、心の拠り所を求める子どもや親たちから支持されている。齋藤校長は「校長ちゃん」の愛称で親しまれ、「いいんだよ」の共感的理解の大切さを精力的に全国各地で講演。

【問合せ】生活支援相談室 TEL:0944-32-8851

行政書士相談

2月18日(水) 13:30～15:30 ※先着10名(要予約) 生活支援相談室 ☎32-8851

【編集後記】

現在、私の母は90代で、自宅と一緒に生活していましたが、父が亡くなった後、認知症の症状が強くなりました。昼夜が逆転し、一人で自宅に置いていけなくなったため、有料老人ホームに入居しました。
 本人は自宅で過ごしたいのですが、私では身の回りの世話ができませんので、自分のためにも、かつ母のためにも、施設に入居出来て良かったと思います。いつも両親は、私たちに迷惑をかけないように・・・と、口癖のように言っていました。今では介護保険制度が充実し、安心して預けることができます。今後、私も夫婦一緒に心身ともに健康で過ごせるように、フレイル予防(栄養・運動・社会参加)に気を付けていきたいと思っています。(総務課 上原)

令和7年度 赤い羽根共同募金及び歳末たすけあい募金実績報告 皆様方のご協力に感謝いたします！

昨年12月31日をもって、「赤い羽根共同募金」と「歳末たすけあい募金」の活動が無事終了いたしました。募金の実績は、下記のとおりです。皆様方からお寄せいただきました募金につきましては、配分委員会における審査を経て、令和8年度の地域福祉推進事業費として活用させていただきます。

皆様方には、温かいご協力をいただき、改めて深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

福岡県共同募金会大牟田市支会 会長 井上 信弘



赤い羽根共同募金実績:10,090,099 円(前年比 94.1%)
歳末たすけあい募金実績: 2,419,732 円(前年比 103.0%)

【令和7年度 共同募金実績額(赤い羽根募金・歳末たすけあい募金)】

募金の種類	赤い羽根	歳末たすけあい	募金の内容
①戸別募金	4,900,319 円	1,315,650 円	各世帯を対象とした募金
②職域募金	691,975 円	175,477 円	企業等の従業員を対象としたグッズ等による募金
③街頭募金	505,577 円	331,800 円	イオン・ゆめタウン・スーパー等での街頭募金
④法人募金	2,744,154 円	516,593 円	市内の企業・団体等の法人を対象とした募金
⑤自販機募金	846,339 円	-	市内56台の自動販売機による通年募金
⑥インターネット募金	22,606 円	-	市内外からのインターネット募金
⑦その他	379,129 円	80,212 円	個人募金、募金箱、イベント、各種団体による募金
合計	10,090,099 円	2,419,732 円	



キャロットサービス協力会員研修・交流会を開催しました！

1月26日(月)にキャロットサービス協力会員研修会・交流会を開催し、20名の方にご参加いただきました。

研修会では「介護保険制度について」をテーマに、福祉サービス課の職員が説明を行い、協力会員の皆様は熱心に耳を傾けておられました。質問の時間がなくなるほど、多くの質問が寄せられ、制度への関心の高さが伺えました。

研修会後のアンケートでは「身近な事として話を聞くことができた」「知らなかったこともあり、今後の参考になった」などの感想をいただきました。

交流会では、「キャロットサービスの輪を広げるためにできること」をテーマに意見交換を行いました。参加者からは、さまざまな意見が飛び交い、事務局としても今後の周知啓発活動の参考となる有意義な時間となりました。



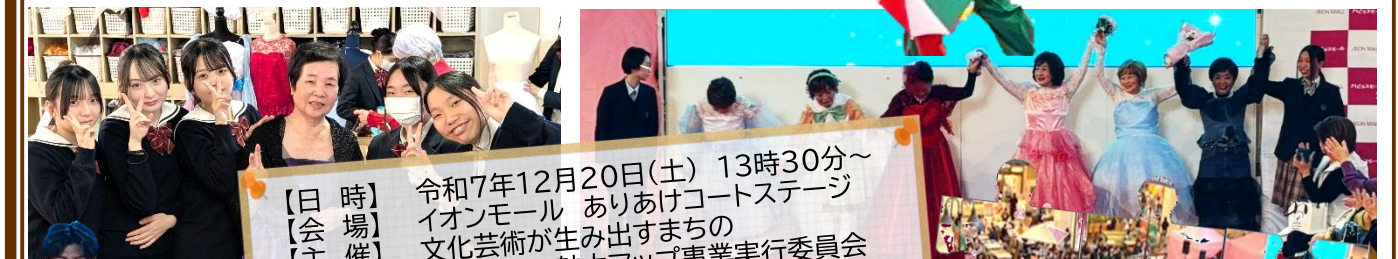
未来を紡ぐファッションショー ～OMUTAコーデバトン2025～ 若者とシニア世代がファッションを通じて想いを繋いでいく…

「過去に着てみたかった服装や懐かしの思い出の服装」 高校生の今の想いやこれからの夢など、そのコーディネートに込められた「想い」を次の誰かへ受け継ぎ、笑顔と温もりがリレーのように繋がり、「心温まる交流の場」となることを願い、「OMUTA コーデバトン」としました。

「紡ぐ」という言葉には、一本一本の糸をより合わせて新しい布を作るという意味があります。今回のイベントでは、ファッションを通じて人と人が手を取り合い、また世代を超えた交流の中で、それぞれの想いを一つに重ね合わせる。まるで一枚の服を仕立てるように、新しい未来の形を共に作り上げていく…そんな願いを込めています。



ファッションショーと「バトン」を掛け合わせ、各世代の想いを紡ぐイベント



【日時】 令和7年12月20日(土) 13時30分～
【会場】 イオンモール ありあけコートステージ
【主催】 文化芸術が生み出すまちの
魅力アップ事業実行委員会
【共催】 大牟田市・大牟田市社会福祉協議会
公益財団法人 大牟田市文化振興財団
【後援】 大牟田市教育委員会
【協力】 誠修高等学校・九州大谷短期大学・
イオンモール大牟田
【モデル】 高校生:誠修高等学校
高齢者:社協から選出された高齢者等
(サロン利用者・老人クラブ会員・マジックよしの塾等)

